

まちを、人を想いたくなる情報誌

# 広報湯前

Public  
Relations

Since1962.

<https://www.town.yunomae.lg.jp/>

大きくなつてね。

# 8

The Monthly  
Aug\_2019  
Vol.458

特集 水口さん参り

## 大地に恵みを。

特集 水口さん参り

# 大地に恵みを。

今回集まったメンバー 左から:愛甲忠美さん(71)、高橋三禰さん(77)、井上朋和さん(67)、太田良臣さん(66)、深水幹郎さん(64)、椎葉榮さん(79)、椎葉信秋さん(61)、恒松高績さん(75)



泥は跳ねるし、服は濡れる。  
時として人の命さえ奪ってしまう。  
やっかいものの「雨」。  
そんな一面を持ちながら、  
雨は恵みにもなる。  
青々とした田園風景が広がる  
馬場地区。その風景はかつて  
当たり前ものではなかった。  
今回は、住民が続けるお参りを  
広報担当者がリポートする。

## CONTENTS\_目次

- 02 **特集 水口さん参り**  
**大地に恵みを。**  
今月の表紙
- 08 **ホットピ**  
球磨郡民体育祭/ 球磨人吉中体連夏季大会/ 中村富人教育長が就任/ あゆみの会七夕まつり/ 菅野さんが鉛筆画を里宮神社へ奉納
- 14 **インフォメーション**  
湯前町職員募集
- 16 **Monthly Topics**  
暮らしの便利手帳/ 出生祝い金制度 など
- 18 **学校のわだい**  
田植え体験/ 人権集会/ 漫画授業/ 童話発表会/ 高齢者とのふれあい交流
- 20 **暮らし・健幸**  
メディカルネットワーク/ 青じその効能/ 古着のリサイクル/ 戸籍の窓/ 読書スズメ
- 22 **Community**  
婦人会だより/ 秋季球技大会日程/ 協力隊's Diary/ 編集あとがき
- 24 **まちかどクローズアップ**  
**いきいきクラブ**



### 今月の表紙

6月24日に行われた湯前小5年生の田植え体験。自分たちで育てた立派な稲に「大きくなってね」と願いを込め、田んぼに植えていきました。次第に手つきも慣れ、まっすぐ植えられるように。随所に笑顔も見られました。

アプリ「マチイロ」を使うと、スマートフォンでも広報湯前が読みやすくなります。QRコードを読み取り、簡単な登録を済ませてください。



※アプリのダウンロードや登録は無料ですが、通信料は利用者の負担となります  
※アプリの閲覧中に広告が表示されますが、その内容に本町は一切責任を負いません



6



8



7



5



4



3



2



1

1\_ 忙しくても必ず集まりお参りへ  
 2\_ 途中まで車で移動するも岩や枝がごろごろ 3\_ 道なき急斜面を進む 4\_ ロープが必要な急斜面 5\_ イノシシやシカの通り道をつたう

6\_ 険しい道を抜け、川岸を上流へ。大きな岩の上にほころがある 7\_ 復活後からお参りを映像に残し続ける高橋三樽さん 8\_ 疲れが吹き飛ぶ絶景。普段はもっと水が流れていて、迫力があるという

斜面を下りきると対岸にきれいな滝が見えた。秋には紅葉やアケビが楽しめるという。岩を飛び越え、ロープを使って斜面を登る。イノシシやシカの通り道を抜け、川岸をたどり到着した。

「ここから降りるとよ」「えっ、ここですか」。左を見る。道のかわりに見えるのは森。足がすくむような急斜面。臆さず全員が下る。最高齢は79歳。お神酒の一升びんを背負って下る人もいた。

6月23日午前9時。作業着に足袋や長靴を履いた男性8人が馬場公民分館へ集まる。リュックサックに荷物を詰めて車へ乗り込んだ。最初に向かったのは長谷場。フルティーロードから林道へ入り、曲がりくねった道をひた走る。しばらく進むと行き止まりになった。車から降りて歩き出す。50メートルほど先の木々の中にほころがあった。

次に途中まで引き返し、仁原川のほころを目指した。岩や枝がごろごろと転がる道を抜け、斜面に車を停める。「ここから降りるとよ」「えっ、ここですか」。左を見る。道のかわりに見えるのは森。足がすくむような急斜面。臆さず全員が下る。最高齢は79歳。お神酒の一升びんを背負って下る人もいた。

「水口さん参りばすつけん(をするから、取材に来てくれんど?)」。6月上旬、井上朋和さんから連絡をもらった。「よかですよ」。大変な行事だとは知らず、私は二つ返事で快く引き受けた。水口さん参りは農作物に欠かせない降雨を水の神様に祈願する行事。長谷場の山と仁原川の上流に設置したほころへ、米農家が春と秋の年2回お参りに行く(秋はお礼参り)。お参りが始まった背景には水不足がある。同地区で幸野溝の供用が始まったのが昭和44年。以前は川の水量も不安定で、農業を営む人にとって雨の降る、降らないは死活問題だった。お参りがいつ始まったのかは分からないという。しかし、水量が安定したところから、次第に習慣は薄れ、一度は途絶えてしまった。

市房ダムの水がなくなるほどの干ばつに見舞われた平成6年。当時の分館長や地区の役員が中心となり、お参りを復活させた。長谷場の頂上付近にあったほころを中腹に、仁原川のほころは上流にある直径3メートルほどの大岩の上に移した。当初はすべて徒歩だったが、途中で車を使用できるルートを見つけ、現在までお参りが続いている。

「水口さん参りばすつけん(をするから、取材に来てくれんど?)」。6月上旬、井上朋和さんから連絡をもらった。「よかですよ」。大変な行事だとは知らず、私は二つ返事で快く引き受けた。水口さん参りは農作物に欠かせない降雨を水の神様に祈願する行事。長谷場の山と仁原川の上流に設置したほころへ、米農家が春と秋の年2回お参りに行く(秋はお礼参り)。お参りが始まった背景には水不足がある。同地区で幸野溝の供用が始まったのが昭和44年。以前は川の水量も不安定で、農業を営む人にとって雨の降る、降らないは死活問題だった。お参りがいつ始まったのかは分からないという。しかし、水量が安定したところから、次第に習慣は薄れ、一度は途絶えてしまった。



6



4



7



5



8



3



2

1\_ 思いは同じ。全員が手を合わせ、目を閉じる 2\_ しめ縄で囲み、お参りの準備 3\_ 疲れを感じさせない、いきいきとした表情 4\_ 手で枯れ葉や枝をよけ、ほこらの周りを掃除 5\_ お供え物は一人ずつ。それぞれの気持ちを込める 6\_ 絶品の猪肉の燻製。各自料理を持ち寄り 7\_ 腰を据え、大自然を満喫しつつ一休み 8\_ 後日改めて話を聞いた二人。今日も畑仕事に汗を流している

田植えが終わったあとの休日は「さなぼり」と呼ばれる。「昔から正月、お盆の休みはそれぞれ3日ずつ。『まけとけ4日』と言い、さなぼりだけは特別に4日も休みがある」と教えてくれたのは高橋さん。さなぼりの4日目に稲作・農業の神様として信仰される、馬場稲荷神社に参るのが同地区のしきたりだ。現在、水口さん参りは、稲荷神社のお参りと同日に行われているが、一度途絶える前は、たくさんの水が必要な田植え前に行われていた。

到着するとまず、縄を張ってほこらを囲む。神様をまつるのにふさわしい神聖な場所であることを示す「しめ縄」だ。ほこら周りの枯れ葉や小枝などを手で取り除いてきれいにする。その後、各自で持ってきたお供え物をささげた。「自分たちの気持ちで」と声をそろえるように、米、焼酎、にぼし、キュウリ、ナス、塩などお供え物は一人ずつ、それぞれが用意する。線香をあげ「災害が起きない程度に雨が降りますように」と手を合わせて目を閉じる。森の中に静かな祈りの時間が流れた。

仁原川でのお参りを済ませ、男たちは田になって近くの川原に座り込んだ。「プシュッ」。缶を開ける音があたりに響く。猪肉の燻製、島ラッキョウ、ナスの漬物など、それぞれ持参した料理をつまみにお神酒で一杯。かつて山の上で集落や学校があったこと、この場所にあった営林署で若いころに働いていた話、現在の地区のことなど、昔話から笑い話まで会話が弾む。小一時間ほど過ぎ、午後12時半ごろ。腰を上げて来た道に戻る。公民分館に戻って、また一杯。お参りは住民同士でコミュニケーションをとる機会にもなっていた。

なぜ、これだけ大変な行事を毎年続けているのか。井上さんは「確かにきつしいし、時間もない。みんな年もとってきたが、農家として水に、自然に感謝する気持ちがある。他人が参るからいいというものではなく、自分がいかなければならない」と思いを語る。賛同する他地区の農家も一緒に参りをする。

3日後、本町を含む九州北部地方は梅雨入りした。強い雨も降ったが、人の命を奪うような被害もなく、ことしの梅雨が明けた。仕事に責任感を持ち、地域や自然への感謝を内に秘めて。今日も各々が田畑で汗を流している。

——大地に恵みを定

第69回球磨郡民体育祭

# 湯前町 総合7位

各種目健闘も陸上、水泳の中止響く

◆全種目総合 ⑦湯前(①あさぎり ②錦 ③球磨)

〈団体成績〉※入賞関係

- ▼アーチェリー ①湯前 ②あさぎり ③水上
- ▼銃剣道 ①相良 ②湯前 ③球磨、多良木
- ▼ソフトテニス ①水上 ②錦 ③湯前、あさぎり
- ▼四半的弓道 ①山江 ②あさぎり ③湯前
- ▼卓球 ①多良木 ②あさぎり ③湯前、山江

〈個人成績〉※入賞関係

- ▼卓球・女子(一般~59歳以下) ①王 一平
- ▼四半的弓道 ②米良 典明
- ▼バドミントン・女子 ②黒木 あさみ・槻木 可鈴
- ▼アーチェリー ③浜崎 俊一

〈水泳・陸上県体出場候補者〉

- ▼水泳 蓑田 龍一(自由形、フリーメドレー、メドレーリレー)  
郷 峻太(背泳ぎ、フリーリレー、メドレーリレー)  
工藤 陽平(自由形、フリーリレー、メドレーリレー)
- ▼陸上 湊上 駿(走高飛)、東 雄峰(100m)  
森川 未月(砲丸投)、安井 佳奈(砲丸投)



9 町村が24種目を競技する第69回球磨郡民体育祭は7月14日で全日程が終了。本町は昨年からの順位を3つ下げ、総合7位でした。毎年好成績を収める陸上や水泳が天候不良で中止となり、本町にとっては逆風となりました。しかし、アーチェリーでの優勝をはじめ、銃剣道、ソフトテニス、四半的弓道、卓球で入賞を果たすなど、

各種目ともに健闘。バドミントンなど、個人でも4選手が入賞しました。中止となった水泳や陸上は、関係者で会議が開かれ、昨年度までの実績を元に県民体育祭の出場選手を選考。本町は水泳で3選手、陸上で4選手が候補者になりました。県民体育祭は9月14、15日に宇城地域で開かれる予定です。

1\_優勝したアーチェリー(浜崎俊一選手) 2\_バドミントン個人2位の黒木あさみ選手 3\_シュートの行方はいかに 4\_ブロックの間を抜いて、アタック 5\_果敢に攻め込む銃剣道、黒木真也選手 6\_力投を続けた税所義治投手 7、8\_中心としてチームを引っ張る選手たち(7:沖松泰豪選手、8:谷口仁選手) 9\_神経を研ぎ澄ませ、的に集中



## 町に誇りを持てる教育行政を 中村富人教育長が就任

7月1日から本町の教育長に中村富人氏(68=あさぎり町出身)が就任しました。任期は3年です。

中村教育長は教職員として37年間勤務し、校長、指導主事・課長、教育事務所長などを歴任。昨年まで4年間、あさぎり町で教育長を務めるなど、豊富な経験を生かして本町の教育行政をけん引します。

### ごあいさつ

湯前町は教職員としても勤めたことのない初めての地です。しかし、就任以来、地域の皆様から温かく迎えていただいていることを実感しています。その気持ちに応えられるよう精一杯努力します。町の第一印象は、コンパクトな町であるということです。小中学校がそれぞれ1校。まんが美術館やB&G施設、城泉寺などの県下有数の教育関連施設が狭いエリアにちりばめられています。町外に住んでいた者にとってはとても魅力的な町です。それらの特徴を生かし、町民の皆様がますます町を誇りに思うような教育行政を推進していきたいと考えています。どうぞよろしく申し上げます。

湯前町教育長 中村富人



1\_ スパイクを決める本村陽選手  
2\_ 50kg級を制した黒木聡真選手  
3\_ 得点を重ね、ハイタッチ  
4\_ ベスト8入りの服部・山本ペア  
5\_ 50kg級2位的那須啓太手



### 球磨人吉中体連夏季大会

## 女子バレーV 柔道2選手が県大会へ

**球** 磨人吉中体連夏季大会は6月16日からスタートし、7月5日の水泳競技で幕を閉じました。湯前中学校は6種目に出場。多良木中学校の合同チームとなっているバレーボール競技は、準決勝、決勝でストリート勝ちを決めて優勝。柔道では50kg級で黒木聡真選手(同校2年II上里3)が優勝、那須啓太選手(同II上村)が2位となり、ともに県大会出場を決めました。

#### ◆競技結果

※太字は県大会出場

#### 〔女子バレー〕

▼決勝 2-0人吉第二

#### 〔柔道・男子〕

▼団体 予選5位

▼個人 50kg級

①黒木聡真(2年)

②那須啓太(2年)

#### 〔ソフトテニス・男子〕

▼団体 予選リーグ敗退

#### 〔ソフトテニス・女子〕

▼団体 決勝一回戦

1-2水上中

▼個人 ベスト8

服部美来・山本美愛

(2年)

#### 〔野球〕

▼一回戦 2-9相良

#### 〔水泳・男子〕

▼代表 50kg級自由形

②落合諒(3年)

⑤溝辺宥希(3年)

②年・50kg級自由形

④黒木海音(2年)

▼代表 100kg級自由形

⑤落合諒

▼代表 50kg級バタフライ

▼2年・50kg級自由形

⑤山本美愛(2年)

▼1年・50kg級自由形

④中田幸恵(1年)

▼代表 50kg級背泳

⑥北崎智心(1年)

▼代表 50kg級平泳

⑥深水帆乃華(2年)

▼代表 400kg級FR

⑥湯前中

▼学年対抗

⑥湯前中

⑥椎葉晴基(3年)

▼代表 400kg級FR※

④湯前中

▼2年・200kg級FR

⑤湯前中

▼1年・200kg級FR

③湯前中

▼学年対抗

⑤湯前中

▼代表 50kg級自由形

③本村陽(3年)

※フリーメドレー



精密な鉛筆画を寄贈した画家の菅野さん(左)



会場中にあふれた笑顔

あゆみの会七夕まつり

# 心の交流、深めるきぎずな

**ポ** ランティアグループ「あゆみの会」(地内豊子代表)の第22回七夕まつりが6月30日に農村環境改善センターで開かれ、郡市内の福祉施設の利用者や人吉球磨精神保健福祉ボランティア「麦の会」の会員、住民など120人が参加し、笑顔で交流を深めました。

同会は知的・身体・精神障がい者と家族、住民らが心のきぎずなを結びながら、地域を支え合うことを目的に、毎年7月に七夕まつり、12月にクリスマス会を開催しています。受け付けを済ませた参加者は、会場に用意された竹に「元気で毎日楽しく過ごせませうように」などと願い事を書いた短冊を飾りつけました。開会後は、地内代表が「長く

続けてこられたのも皆さんの笑顔と優しい心で支えていただのおかげ。たくさん話したくさん笑って、心の交流をし、楽しい一日になれば」、長谷和人町長が「明日からの元気につながる楽しい一日であってほしい」とあいさつ。「ゆのま え読み聞かせ なすなの会」の会員が七夕にまつわる紙芝居を読み聞かせ、多良木町の福祉施設「カムワークたんぼぼ」の利用者は、練習を重ねた手話ソングを披露しました。

その後、人吉球磨弦楽器愛好者グループ「アンサンブル 楓」の演奏や各種ゲーム、フォークダンスなど楽しみ、会場は笑顔に包まれていました。昼食はボランティアの女性たちが心を込めて作った薬膳カレーをほおばりました。

ペアになって楽しくフォークダンス

優しい願いごとがたくさん

管弦楽の音色に合わせて体を動かす



## 菅野泰紀さんが軽巡洋艦球磨の鉛筆画を奉納

# 平和とは、考える機会に

**戦** 前の海軍艦船の鉛筆画を描き、艦内にまつられていた神様の分霊元に奉納する、鉛筆艦船画家の菅野泰紀さん(36 大阪府)。7月8日に里宮神社(工藤維春宮司)を訪れ、軽巡洋艦「球磨」の鉛筆画を奉納しました。球磨は市房山神宮の神様を艦内にまつっていた、旧日本海軍の軽巡洋艦。全長162.1m、全幅14.17mで完成時は5500ト。輸送や指揮艦の役目を果たし、1944年にマラッカ海峡でイギリス潜水艦の魚雷を受けて沈没。乗組員約450人中、138人が亡くなりました。同神社では、拝殿となりの遺族会館で「軽巡洋艦球磨記念館」として資料を展示。展示や御朱印を目当てに県外から

の参拝客も目立ちます。  
**神社に愛着を持って**

菅野さんが艦船を題材にしたのは、軍人だった祖父に戦艦「大和」を見た時の感動などを聞き、格好良さにひかれたことから。6年前、靖国神社を皮切りに各地の神社や関係施設へ奉納活動を始め、現在、全国26カ所にまで上ります。作品は10Bから6Hまでの鉛筆を使い、線を引く、塗りつぶす、ぼかすなどの技法を組み合わせ、精密に表現。当時の記録写真や乗組員の証言などを調べるうち「祖国を離れて任務に就く乗組員の思いを伝えたい気持ちが強くなった」と、必ず作品には乗組員の姿を描き入れています。寄贈された球磨の鉛筆画は



後部のラッパ状に広がる煙突など細部までこだわり、球磨を表現

15号(縦455ミ、横652ミ)で、昭和17年〜18年ごろの外観。カタパルトを撤去し、3本の煙突がラッパ状に広がるなどの特徴があります。

当日は、菅野さんと記念館を整備する福田晃市さん(錦町)など関係者5人が出席し、奉納の儀式が執り行われました。菅野さんは「参拝者に神社と艦船の関係が視覚的に伝わりとうれしい。神社に対しても愛着を持ってもらえたら」、工藤宮司は「当時を語る人も少なくなってきた。平和とは何かを考える良い機会になる」と話しました。

◆資格区分、採用予定人数

※見込みを含むが、採用時までには取得すること

区分	職種	採用予定数	受験資格
高等学校卒業程度	一般事務	6人程度	昭和54年4月2日～平成14年4月1日生まれの人
資格免許職	学芸員	1人	昭和54年4月2日以降に生まれ、学芸員の資格を持つ人※
	保健師	〃	昭和54年4月2日以降に生まれ、保健師の資格を持つ人※

共通受験資格・・・①日本国籍を有する人 ②地方公務員法第16条各号に当てはまらない人

◆一次試験内容 ※択一式

程度	区分	出題内容
一般事務・学芸員	教養試験(高卒程度)	一般知識(社会・人文、自然、時事)、文書理解、判断・数的推理、資料解釈
	適性検査(事務適性・性格診断)	作業能力(適応性、正確さ、迅速さなど)、職務への適応性
保健師	専門試験	公衆衛生看護学、疫学、保健統計学、保健医療福祉行政論
	適性検査(事務適性・性格診断)	一般事務・学芸員と同じ
作文試験		文章での表現能力をみる筆記試験 ※受験者全員

■申込用紙の入手方法

- ①役場総務課で受け取る
- ②郵便請求…表に「湯前町職員採用試験申込請求」と朱書きし、140円切手を貼った返信用封筒を同封し郵送
- ③ホームページからダウンロード

■郵送での提出方法 ※直接持参も可

82円切手を貼った封筒(宛先、郵便番号を明記)を同封し、表に「湯前町職員採用試験申込」と朱書した封筒に入れて、簡易書留郵便で送付

◆先輩の声

平成21年度入庁  
教育委員会



ようへい  
工藤 陽平

社会体育係として施設の管理やスポーツ事業の運営などを行っています。体育団体や児童クラブの運営などでの住民とのかわりや、同じ志を持った全国の仲間との出会いは私の財産です。さまざまな体験活動は自身のスキルアップにもなっています。一緒に町の自然の中で、健康づくりと青少年の健全育成に取り組みませんか？

平成26年度入庁  
保健福祉課  
保健師



かずみ  
東 和美

住民の皆さんが気持ちよく暮らしていただけるように、心と体の健康のお手伝いをしたいと思っています。二人の子どもがいますが、急な発熱時など、職場の皆さんの理解を得られ、家庭と両立しながら働くことができている。ワークライフバランスを大切にしながら、町の人のために、一緒に生き生きと働きませんか？

平成27年度入庁  
建設水道課



たいごう  
沖松 泰豪

家庭で捨てられた汚水をきれいな水に処理したり、道路や住宅の修繕など、日々の生活を快適に過ごしてもらえるように維持管理するのが主な業務です。修繕を行い、以前より良くなったと町民から声をかけられたときにやりがいを感じました。職員もみんなが明るく、楽しい職場です。一緒に働ける日を楽しみにしています。

■8月23日(金)までに受験票が届かないときは…

総務課へ問い合わせてください

■二次試験

期日 10月下旬予定

内容 面接

■給与など

- ▷一般事務(高校卒)初任給147,100円以上
- ・初任給は最終学歴や職歴に応じて決定
- ・各種手当あり

一次試験

期日 **9月22日(日)**

場所 **人吉高校**

人吉市北泉田町350

応募期間

**8月16日(金)まで**

平日の午前8時30分～午後5時

※郵送は8月16日(金)消印有効

【申込先・問い合わせ】 湯前町役場総務課

住所 〒868-0621 熊本県球磨郡湯前町1989-1

☎0966(43)4111

湯前町職員を募集します  
きみの元気が  
町の未来に



第16回九州地区団体戦空手道選手権大会

小学6年女子が三連覇達成

公益社団法人日本空手協会が主催する第16回九州地区団体戦空手道選手権大会が6月9日に福岡県直方市体育館で開かれ、陽心館(藤岡孝史代表)の石井愛子さん(湯前小学校6年=馬場)、多良木姫愛来さん(同=上村)、清川真帆さん(同=植木)は9チームが出場した小学5、6年生女子・組み手の部で優勝し、同大会3連覇を達成しました。

中学生女子・組み手の部では、別府光美さん(中学3年=多良木町)、河内杏華さん(同1年=多良木町)が中学生女子・組み手の部に出場。3人制ながら、準優勝と健闘しました。

6月22、23日に鹿児島県霧島市の牧園アリーナで

開かれた第6回全九州少年少女空手道大会では、石井愛子さんが小学6年生女子・組み手の部でベスト16入り。多良木智晴コーチは「3連覇というプレッシャーに負けることなく結果を出してくれた。選手たちの動きは間違いなく全国レベル。試合の中で駆け引きを学んで、さらに上を目指してほしい」と話していました。

〈九州地区団体戦〉

■小学5、6年女子・組手 ①石井愛子、多良木姫愛来、清川真帆

■中学女子・組手 ②別府光美、河内杏華

〈全九州〉

■小学6年生女子・組手 ベスト16 石井愛子



二人で準Vと健闘(別府さん※左、河内さん)



大会3連覇を達成した3人(左から:清川さん、多良木さん、石井さん)

暮らしの便利手帳を企業と共同発行  
手続きなどの情報を一冊に

「暮らしの便利手帳の共同発行に係る協定書調印式」が7月5日に湯前町役場で開かれ、長谷和人町長や(株)サイネックスの役員ら5人が出席しました。

行政情報を住民や転入者に分かりやすく伝えるためのもの。各種手続きや医療機関など、さまざまな情報をA4版32頁にまとめ、発行は12月を予定しています。同社の隈元勝久執行役員は「紙での情報提供は、まだまだ必要とされている。電子書籍化で全国への発信や特産品の販売にもつなげ、皆さんに喜んでもらえる冊子にしたい」とあいさつしました。



調印を交わす隈元執行役員と長谷町長



長谷町長へ寄付金を手渡す稲田さん

カラオケスキップチャリティー発表会  
募金を町へ寄付

カラオケスキップ店長の稲田實さん(70=馬場)が6月26日に湯前町役場を訪れ、チャリティー発表会で募った3万5183円を町に寄付しました。

発表会は6回目で、6月23日にあさぎり町須恵文化ホールで開催されました。入場料を無料とする代わりに受け付けに募金箱を設置。当日は、人吉球磨や九州内、遠くは山口県から109組がステージに立ちました。稲田さんは「歌声だけでなく、演出にもこだわって盛り上がった。お金の使い方は町に任せたい」と話し、長谷和人町長へ寄付金を渡しました。

那須さんに瑞宝単光章  
消防団活動を評価

令和元年度春の叙勲・褒章の知事伝達式が6月19日に熊本県庁で開かれ、瑞宝単光章を受章した那須武利さん(64=田上)が出席しました。

同章は公務などを長年務め、著しい成果を挙げた人に贈られます。消防団で活躍した那須さんを本町が県へ推薦しました。副団長を4年、団長を5年務め、団長時代には消防操法で本町初となる全国大会へ選手を導き、女性団員の任用や機能別団員制度の導入にも尽力しています。那須さんは「家族やまわりの人のおかげ。感謝したい」と話していました。



まわりへの感謝を言葉にした那須さん



祝い金を受け取る竹下さん家族

出生祝い金制度がスタート  
第一号に竹下さん家族

出生祝い金の贈呈式を7月8日に湯前町役場で開き、第1号として5月15日に生まれた竹下大夢ちゃん(上里1)家族に贈呈しました。

子育て家庭の生活の安定や人口減少対策として6月から制度が始まりました。ことし4月2日以降に生まれた子を育てる町民が対象で、子1人につき15万円が支給されます。長谷町長は「(大夢ちゃんに)すくすくと育ち、輝き続けてほしい。おめでとう。元気でね」、母親の千穂さん(36)は「この子の将来のために使わせていただきたい」とあいさつしました。



漫



漫



田



田



漫

### ◀ 小・中学校で漫画授業 プロの画材で表現

7月12日、湯前小・中学校で専門家による漫画授業がありました。小学4年生30人は「人権啓発マスコット」をテーマに人物の描き方や色の塗り方、中学3年生29人はインクやGペンなどプロが使う画材で髪の毛のツヤを出す「ツヤベタ」や動きを表す「効果線」などを学びました。

## SCHOOL PHOTO

学校のわだい



交

漫

### 校内童話発表会 ▶ 強弱や間を工夫

6月20日、湯前小体育館で童話発表会が開かれ、各学年の代表が全校児童の前で、強弱や間を工夫して発表。植木陽菜乃さん(同校6年=馬場)が学校代表に決まり、郡市発表会に出場しました。

### ◀ 児童と高齢者のふれあい交流 笑顔を力に

6月28日、湯前小4年生30人と一人暮らしの高齢者15人が体育館でレクリエーションを楽しみ、昼食を一緒に食べました。互いに「楽しかった」「元気が出た」と感謝の言葉を伝えていました。



交



田 田

童

### 小学5年生田植え体験 ▶ ていねいに、手際よく

田植え体験が6月24日に同校グラウンド近くの田んぼで行われ、湯前小5年生25人はJA 青壮年部員らの指導を受け、自分たちで育てた稲を植えました。



### ▶ 第1学期人権集会 一人一人を大切に

湯前小の第1学期人権集会が6月21日に体育館で開かれ、全校児童192人が各学年ごとに「温かい言葉をかける」「思いやりを持つ」などの目標を立てて、身振り手振りに、大きな声で発表しました。





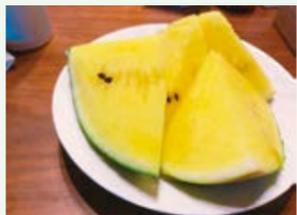


リポーター  
椎葉 賢也

### 見た目と味のギャップ

協力隊の近況報告

先日、いつもお世話になっている人からスイカをいただきました。「黄色いスイカだから」と言われたので、どうのことだろうと思ったのですが、切ってみるとビックリ。パイナップルかと思うくらいの黄色。しかし味はスイカ。見た目も面白く、味も美味しい。不思議な感覚でしたが「これは良いな」と思いながらしっかり完食。ありがとうございました。



平和を学ぶ場所になっている記念館

### 戦争を知り、 平和を学ぶ

7月上旬、錦町木上の戦争遺跡を視察しました。案内役は本町観光案内人協会の会員で同遺跡に詳しい金山充さん(68)下村。今、人吉球磨は、高木惣吉記念館(人吉市)、ひみつ基地ミュージアム(錦町)、里宮神社境内にある軽巡洋艦球磨記念館の3つが県内外から注目を浴びています。「戦争を知り、平和を学ぶ」という視点から学生の教育にも利用されます。過去を見つめ直す良い経験ができる場所だと感じました。

### 地域おこし 協力隊's Diary

隊員「目線」でレポート

### 優しさ詰まる 昔からの味



心も体も温まる山野草会の料理

本町で20年以上前から薬膳料理や郷土料理を研究している「山野草会」へ。半夏生の時期に食べられていた「はげだご」や市房に由来する「お獄(さん)まんじゅう」、梅干をいれ煮た大豆や昆布などをいただきました。余計な添加物などが入っていない調理で優しい味。現代とは違う昔からの味は、おいしいだけでなく健康的で、食べる人への優しさがつまった温かいものだとしみじみ思いました。

### 編集後記

▼水口さん参りは想像していたよりもはるかにハード。ですが、たくさんの方の発見がありました。私より、心も体もはるかに若い60〜70代。農家さんってすごい。改めてそう思われました。  
▼7月2日に第一子が誕生。出産に立ち会い、産声を聞いたときは思わずうろつきました。26時間も頑張ってくれた妻と子に感謝。お産はとても大変なものです。入院するほどつわりがひどかった妻に言わせれば、つわりの方がきつかったとのこと。一つ一つ乗り越え、母親は強くなっていくのでしょうか…  
▼体重もすくすく増え、どんどん成長中。赤ちゃんは泣くのが仕事、というように夜も元気で。私もときにあやしたりおむつを替えたりするものの、産後から休む間もなく赤ちゃんの世話をし続ける妻に頭が下がります。同時に自分たちもこうやって育てられたのかと思うと親への感謝も。どんなに疲れて帰ってきてても、子の顔を見ると癒されるものです。(丸)

令和元年  
No.2

### 婦人会だより



地域婦人会長  
橋田 貴子

梅雨がやっと明けました。何度も大雨警報や避難勧告が出て心配しましたが、被害もなくほっとしています。これからは暑さとの戦いです。熱中症に気を付けましょう。

### これまで

6月17日(月) 移動支部長会 バルティール福寿庵

和食のテーブルマナーを勉強しました。「使ってはいけないお箸のタブー10カ条」など分かっているようで意外と知らないことを学びました。

6月23日(日) 郡支部長研修会 木上コミュニティセンター

他町村の支部長の活動発表

7月4日(木) 農芸学院一日お母さんの会

7月12日(金) タオル配布

町内9カ所に会員から提供してもらったタオル約250枚を配布しました。

(場所:湯前保育園、慈光こども園、湯前小中学校、社協、福寿荘、海洋センター、中央公民館、保健センター)

7月17日(水) 救急講習会 上球磨消防署から

社協、民生児童委員、青年団にも協力してもらい、高齢の救急講習会を開催。AEDの使い方、心肺蘇生法、熱中症の対応などを学びました。



1\_笑顔でタオルを贈呈 2\_新たな発見も多数

### これから

敬老会 9月8日(日)

アトラクション むたゆうじさん(シンガーソングライター)

たくさんのお客をお待ちしています。

※そろそろ敬老会の準備に入ります。地区の区長さん、世話役さん、お世話になります

### 汗を流して楽しく交流

第55回秋季球技大会

期 日 9月1日(日)

全種目 午前8時30分~

### 種目と会場・参加条件

種 目	会 場	参 加 条 件
バレーボール	小学校体育館(開・閉会式) 中学校体育館	本町在住の一般男性(学生除く)
ソフトバレーボール	B&G 海洋センター体育館	本町在住の一般女性(学生除く)
グラウンドゴルフ (雨天時:屋内ペタンク体験)	町民グラウンド (雨天時:改善センター大集会場)	本町在住の人

※事前にふるさと選手出場登録をしたふるさと選手(本町出身者)は、本町に住居登録がなくても出場できます

### 問い合わせ

B&G 海洋センター ☎0966(43)4555

1\_和やかな雰囲気での極楽クラブ 2\_冷房の効いた室内で快適に運動 3\_左右で異なる動き苦戦しつつも思わず笑顔 4\_血圧計も整備 5\_入口に設置された手すり



まちかど  
MACHIKADO  
クローズアップ

# 通いの場でさらに「いきいき」

## 18公民分館に手すりやエアコンを設置



極楽クラブ  
ゆきのぼ  
永野 幸延さん  
(75 = 下城)

公民分館も喜んでいる  
多くの人が手すりを使って入口の段差を上がります。血圧計でお互いに健康状態を確認し合えるようになりました。以前は数えるほどしか使わなかったのですが、毎週笑い声が響いているので、公民分館も喜んでいると思います。



ことぶきクラブ  
ひろし  
上村 寛さん  
(67 = 馬場)

夏でも茶話会が可能に  
私たちのクラブでは体操後の茶話会がみんなの楽しみです。夏は暑くてできませんでしたが、エアコンがついたので、夏でも茶話会を開けます。気持ちよく体を動かせるので「一緒にどうですか」と他の人を誘いやすくなりました。

住民が地区の公民分館などに集まり自主的に介護予防に取り組む「いきいきクラブ」。年中を通して意欲的に活動できるよう、昨年度18公民分館に手すりやスロープ、エアコンなどが設置されました。同クラブは一昨年10月から発足。現在、町内21公民分館など各地に広がっています。国と県が負担する基金(地域医療介護総合確保基金)を活用して、住民の通いの場となる公民分館を整備。入口やトイレなど必要な場所に手すりやスロープを設置し、床をフローリング化するなどして、より集まりやすくなりました。「いきいき百歳体操」などの筋力運動は汗をかきやすいため、エアコンを設置したことで熱中症の危険を減らし、快適に運動が行えるようになります。17公民分館に血圧計も整備されています。